

# Stand UP!!!! NO.39

2018年3月11日

発行責任者 佐久間 晃史

編集責任者 情 宣 部

## 東日本大震災から7年 原発が無くても電気は足りる!!

昨年夏の電力余力が東日本大震災以前の2010年を大幅に上回っていることが明らかになりました。再生可能エネルギーが過去最大まで拡大した事や節電が進み、震災前に稼働していた原発の合計分を大きく上回る電力の余裕が生まれています。

## 何の為の再稼働？

国の「エネルギー基本計画」では、2030年に必要な電力の20～22%を原発でまかなう方針です。「福島のような事故は四千年に一回」との前提で事故処理費を軽く見積もっていますが根拠は明確になっていません。海外では福島第一原発事故を教訓に再生可能エネルギーを安定して利用する技術の開発が進み、発電費用も下がり続けています。

原発は一度事故が発生すれば人間の力では手におえない事を東日本大震災で学んだはずです。将来を担う若い世代、子供たちに豊かな日本を残していく為にも脱原発の声をあげ、行動していきましょう！

## 脱原発集会に参加しよう!!

「命を守れ くらしを守れ 福島と共に

さよなら原発3・21全国集会」

日時：2018年3月21日（水・祝）

時間：13時30分～15時00分

集会終了後（15時00分～）デモ行進があります。

場所：代々木公園B地区・けやき広場